

令和6年度上富良野町社会福祉協議会事業報告

基本理念

人と人がつながり合う地域づくり

基本方針

誰もが住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らしていけるまちづくりの推進

令和6年度は「法人部門」「地域福祉部門」「介護保険部門」各部門が、新たな実践計画の開始時期であることを認識し、地域福祉の推進役として事業を促進してきました。

地域福祉部門においては、地域住民の集まる機会をさらに活発化できるよう、地域で交流する機会を支援してきました。また、令和6年度より、法人後見受任体制が整備され、町内における成年後見制度の利用促進を図ってきました。町より受託している、在宅福祉サービス、権利擁護センター事業、生活支援体制整備事業においても引き続き周知・相談・支援活動を実施し、第4次地域福祉実践計画の特色である、「多世代型の地域福祉活動」を推進することができるよう取り組んでいます。

介護保険部門については、人口減少や報酬単価が低くなったこと、人材確保の難しさなどもあり、安定した経営という点で課題を抱えていますが、職員の努力により途切れることなく、サービスを提供することができました。

法人全体の総括としては、複雑化する地域の課題に対応できるようオンライン研修を中心に参加し、資質向上を図ってきました。地域福祉の推進役として、引き続き対応できるように取り組んでいきます。

令和6年度 法人運営部門事業報告

(1) 法人運営体制の強化

理事会・評議員会を適宜開催し、住民からの信頼される社協づくりを目指して、法人運営体制の

推進に努めてまいりました。

開催日時	参加者	内容
理事会 R6.6.7	理事11名、監事1名、 事務局8名	・令和5年度事業報告・収支決算報告 ・理事・評議員の推薦他
評議員会 R6.6.25	評議員19名、 理事12名、監事1名、 事務局8名	・令和5年度事業報告・収支決算報告 ・評議員の選出 ・理事の選任及び解任について
理事会 R6.9.19	理事10名、監事2名、 事務局6名	・給与規定の一部改正について ・役員等の報酬及び費用弁償に関する規定の制定 について ・福祉大会の開催について
理事会 R6.10.4	理事12名、監事1名、 事務局7名	・就業規定の一部改正について ・顕彰候補者について ・福祉作文各賞について
理事会 R6.12.17	理事14名、監事1名、 事務局8名	・令和6年度社会福祉法人に係る指導監査結果報告 について ・経理規程の一部改正について ・歳末たすけあい運動義援金配分について
理事会 R7.3.14	理事12名、監事1名、 事務局10名	・令和6年度収支補正予算について ・令和7年度事業計画及び予算について ・評議員定数見直しに伴う定款の一部改正について
評議員会 R7.3.24	評議員24名、 理事12名、事務局8名	・令和6年度収支補正予算について ・令和7年度事業計画及び予算について ・評議員定数見直しに伴う定款の一部改正について

(2) 役・職員事務局体制の強化

社協の地域福祉や法人運営についての共通認識を確立するため、役職員資質向上を目的とした外・内部研修に積極的に参加いたしました。

開催日時	参加者	開催地	内容
R6.6.21	会長、事務局1名	旭川市	第1回会長・事務局長会議
R7.2.19	事務局次長	富良野市	ブロック別第2回事務局長会議

R7.3.13	会長、事務局次長	オンライン	上川管内社協職員連絡協議会研修会Ⅱ 第2回会長・事務局長会議
R6.5.14 ~5.16	事務局1名	札幌市	新任社会福祉協議会職員研修会

また、法人内外の情報共有や諸課題検討など、定期的な研修を通じてサービスの質の向上を図る主旨で、月1回職員会議を実施いたしました。

職員会議開催日時	内容
R6年 4月4日、5月9日、6月6日、7月4日、8月8日、 9月5日、10月3日、11月7日、12月5日 R7年 1月9日、2月6日、3月6日	・課題の共有、改善に向けて協議 ・行事等の情報共有および報告

(3) 財政基盤の強化

社協の役割と福祉活動に理解していただけるよう活動広報を重点的に行い、加入促進を図りました。また、篤志寄付等により法人運営円滑化を目的とした基金の積立を行いました。引き続き、各事業を安定して運営するために、財源確保の方策を進めてまいります。(別紙1 会費及び寄付金状況一覽参照)

(4) 広報活動の拡充

社協だよりを年2回発行し、福祉情報や地域福祉活動の事業報告などを行いました。また SNS による情報提供に力を入れ、幅広い世代に広報活動を行えるよう工夫しました。

ふれあいサロンや各種団体の諸会議に職員が参加し、社協のPR活動を実施したり、ノーマライゼーションの理念と普及を目的として、ふれあい広場と社会福祉大会を実施いたしました。

事業名・開催日	参加者	内容
【第31回ふれあい広場】 R6.9.1	役員およびボランティア: 105名 来場者:560名	「ふれあい体験広場」「ふれあい交流会」「ふれあいの店」「音楽演奏」など
【第41回社会福祉大会】 R6.10.25	参加者:99名	社会福祉協議会会長表彰・感謝状 共同募金委員会会長表彰

		福祉作文入選者の表彰 福祉講演：「健康寿命のそのさきに」 旭川医科大学 助教 牧野 志津氏
--	--	---

(5) サービスの質の向上

個人情報保護法の正確な理解と適切な運用を図ることができるよう、関係職員の資質の向上を図りました。社会福祉協議会の事業をはじめ、介護事業など各種の活動から生じる苦情を解決し、次の事業活動に活かして社会福祉が向上するように努めました。

開催日	参加者	内容
R6.12.12	第三者委員：2名 職員6名	令和6年度第三者委員会 虐待予防に係る検討委員会 虐待防止・身体拘束の適正化検討委員会

(6) 災害関連対策の整備

BCPの整備と定期的研究・訓練・内容の見直しを行い、災害とともに感染症蔓延時の事業継続体制を適時確認しました。

開催日	参加者	内容
R6.6.6	職員8名	感染症対策委員会
R6.10.11	職員1名	令和6年度上川地区災害ボランティア組織連携会議(旭川市)
R6.12.12	職員9名	感染症対策委員会 BCP研修

令和6年度 地域福祉部門事業報告

(1) 地域支えあい活動の充実

地域福祉の推進を支える地域の福祉力向上のため、小地域ネットワーク事業を基軸とした住民相互の支えあい活動の展開に努めました。

事業名	内容

ふれあい昼食会の開催	町内に在住の一人暮らし高齢者等を対象に毎月1回、昼食会を開催し、社会交流と閉じこもり防止を図りました (別紙2「ふれあい昼食会開催状況」参照)
ふれあいサロン事業の推進	○事業実施要項の説明を行い、ふれあいサロンの促進を図りました R6.9.27 第1回福祉推進会議(参加者20名) R7.2.28 第2回福祉推進会議(参加者20名) 令和6年度は22住民会がふれあいサロンを実施
ほっとカフェの開催	・認知症の方・その家族・認知症に興味のある方が気軽に集い相談できる場所として毎月1回開催しました (別紙3「ほっとカフェ開催状況」参照) ・令和7年度運用開始に向けて旧教員住宅の整備を実施しました

(2) ボランティア活動の推進

ボランティアセンターの機能強化を図るとともに、上富良野町におけるボランティア活動の活性化を図りました。

事業項目	内容
ボランティアセンターの運営	○ボランティア活動支援、保険加入促進 ボランティア登録 個人:134名、団体:23団体 ○ボランティアセンター運営委員会の開催 第1回ボランティアセンター運営委員会(R6.6.28) 第2回ボランティアセンター運営委員会(書面報告)11月 第3回ボランティアセンター運営委員会(R7.3.31)
ボランティア情報の発信	○ボランティア情報誌の発行2回(社協だより内) ○Facebookによる発信
ボランティアの養成・研修	○ボランティアスクールの開催 R6.6.12 第1回 十勝岳ジオパーク体験 R7.2.18 第2回 スポーツチャンバラ 参加者13名
福祉学習の促進	町内の学校と協働し、ボランティア活動へのきっかけづくりに努めました。 ・福祉学習の協力 小学校3校で実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生による上富良野町福祉大会での福祉作文の発表 ・除雪ボランティアの実施 一斉除雪への参加→上富良野中学校、上富良野高等学校 ・ボランティア協力校の指定および助成 小学校3校、高等学校1校 				
関係機関との連携	<p>道社会福祉協議会や近隣市町村社協との連携を図り、様々な情報収集を行いました</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かみかわボラネット23構成員の推薦および会議への出席 R6.6.14 第1回かみかわボラネット23(旭川)出席 R6.11.9 かみかわボラネット富良野沿線部 ボランティアスキルアップ事業(富良野)参加者8名 R7.3.5 第2回かみかわボラネット23(旭川)出席 				
災害ボランティア活動基盤づくり	R6.10.11 上川地区災害ボランティア組織連携会議 出席				
一斉除雪ボランティア活動	<p>令和7年1月26日実施</p> <p>実施世帯数:63件</p> <p>ボランティア数:497名</p>				
生活支援体制整備事業	<p>○おたすけサポーター活動支援</p> <p>地域の生活支援ニーズに対し、おたすけサポーターとのマッチングを行うと共に、担い手の育成に取り組みました(別紙4「おたすけサポーター活動」参照)</p> <p>R7.1.28 おたすけサポーター交流会 実施</p> <p>○町内独居世帯へ訪問活動の実施</p> <p>○ふれあいサロン、単位老人クラブ等へ啓発活動</p> <p>○研修参加</p> <p>R6.7.17・18 生活支援コーディネーター養成研修</p> <p>R6.11.15 上川管内社連協研修会</p> <p>R7.3.4 生活支援体制整備事業推進研修</p> <p>○電話サービス</p> <p>独居及び高齢者のみの世帯等で、独立して生活するのに不安のある方を対象に個人ボランティアによる電話での安否確認や相談等の聞き取りを行いました</p> <p>【令和6年度実績】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">登録利用者</td> <td style="width: 25%;">ボランティア</td> <td style="width: 25%;">実施日数</td> <td style="width: 25%;">実施回数</td> </tr> </table>	登録利用者	ボランティア	実施日数	実施回数
登録利用者	ボランティア	実施日数	実施回数		

	8名	6名	44日	296回
R6.12.20 電話サービスボランティア懇談会 実施				

(3) 生活福祉援助事業

町民の生活における相談に対応することが出来るよう、相談・各種貸付事業等を実施しました。

事業項目	内容
心配ごと相談所の開設	生活上の困りごとについて相談を受け付け、支援に必要な福祉サービスの情報提供等を行うとともに、相談員向けの学習会を実施しました 令和6年度相談件数:6件 ・学習会(参加者7名) R7.2.17 上川生活あんしんセンターの活動と事例紹介
福祉金庫の設置	町内在住する生活困窮世帯に対して、緊急性を要する場合に相談業務と必要な貸付を無利子で行い、経済的自立に向けた支援を実施 令和6年度の新規貸付世帯:11世帯(貸付件数12件)
生活福祉資金貸付事業	低所得世帯等の生活安定を図るため、北海道社会福祉協議会との連携により、生活改善に向けた貸付事業を実施 令和6年度実績:1件 また、生活上が好転してない借受人に対し納付猶予・償還免除申請手続きの支援を実施 令和6年度実績:4件
日常生活自立支援事業	日常生活や金銭管理に不安を抱えている方に対し、北海道社会福祉協議会と連携して、生活課題の解決の支援に取り組みました 令和6年度実績:新規契約 0件 継続支援契約 3件(2世帯)
生活困窮者に対する安心サポート事業	北海道社会福祉協議会が実施する当該事業に参加し、生活困窮者への救済に向けて支給の支援を実施 令和6年度実績:2件
権利擁護センター事業	令和6年度より法人後見受任体制を整備し、啓発活動実施 ○相談援助:6件

	<p>○成年後見制度普及啓発(4件)</p> <p>R6.9.13 認知症サポーター養成講座 参加者 30 名</p> <p>R7.2.4 権利擁護センター説明会(事業所向) 参加者 31 名</p> <p>R7.2.20 ふれあい昼食会 成年後見制度の説明 参加者35名</p> <p>R7.2.28 成年後見制度住民講演会 参加者 50 名</p> <p>○上富良野町権利用擁護センター地域連携ネットワーク会議</p> <p>R6.5.17/5.28/5.31/6.21/10.3</p> <p>○申立支援:1件</p> <p>○権利擁護センター運営委員会</p> <p>R6.9.4 運営委員長・副委員長の選任、令和6年度計画 他</p> <p>R7.3.28 令和7年度計画、マネーサポート事業の提案 他</p>																																
<p>援護対策事業</p>	<p>歳末たすけあい運動として、共同募金委員会、民生委員と連携し、歳末義援金の交付を実施</p> <p>・生活困窮者世帯への義援金交付</p> <table border="1" data-bbox="544 929 1291 1149"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>義援金</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一人世帯</td> <td>40,000円</td> <td>9世帯</td> <td>360,000円</td> </tr> <tr> <td>二人世帯</td> <td>60,000円</td> <td>2世帯</td> <td>120,000円</td> </tr> <tr> <td>交付合計額</td> <td colspan="3">480,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ひとり親世帯への義援金交付(進学支援)</p> <table border="1" data-bbox="544 1200 1386 1420"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>義援金</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象1人</td> <td>50,000円</td> <td>10世帯</td> <td>500,000円</td> </tr> <tr> <td>対象2人</td> <td>60,000円</td> <td>1世帯</td> <td>60,000円</td> </tr> <tr> <td>交付合計額</td> <td colspan="3">560,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>・福祉団体助成 1件:20,000円</p>	区分	義援金	概要		一人世帯	40,000円	9世帯	360,000円	二人世帯	60,000円	2世帯	120,000円	交付合計額	480,000円			区分	義援金	概要		対象1人	50,000円	10世帯	500,000円	対象2人	60,000円	1世帯	60,000円	交付合計額	560,000円		
区分	義援金	概要																															
一人世帯	40,000円	9世帯	360,000円																														
二人世帯	60,000円	2世帯	120,000円																														
交付合計額	480,000円																																
区分	義援金	概要																															
対象1人	50,000円	10世帯	500,000円																														
対象2人	60,000円	1世帯	60,000円																														
交付合計額	560,000円																																

(4) 福祉団体支援事業

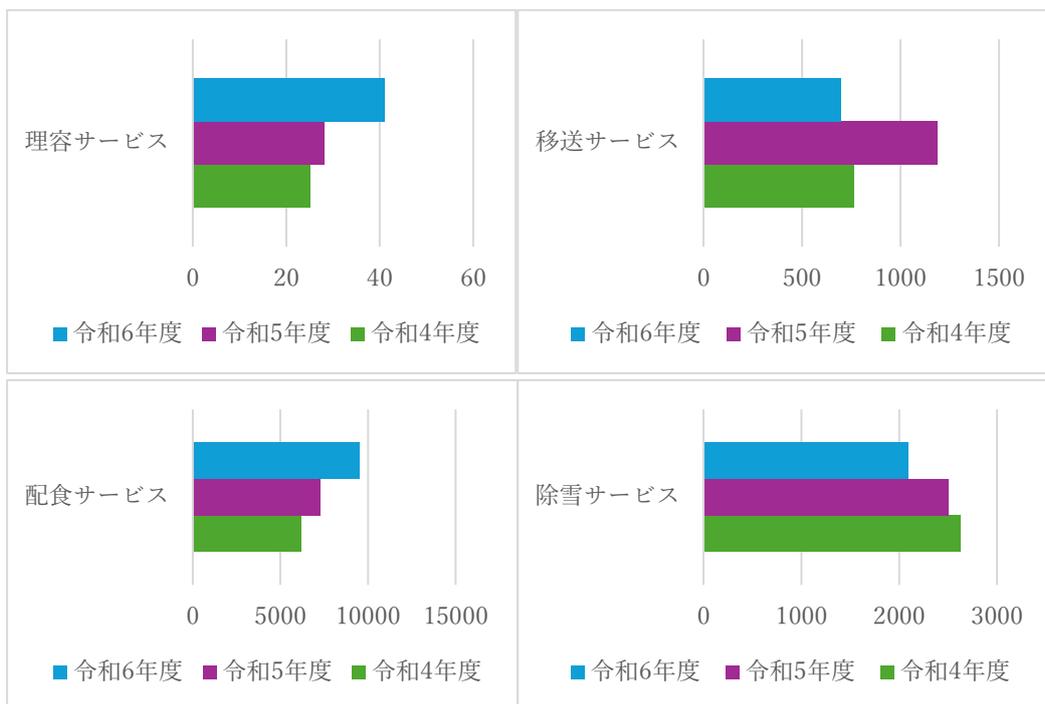
老人クラブ連合会・身体障害者福祉協会・遺族会の事務局として、会の運営・各種事業などの支援活動を実施いたしました。また、福祉団体への活動支援として助成金の交付を実施いたしました。

<p>助成金交付団体(令和6年度実績)</p>
<p>赤十字奉仕団、更生保護女性会、中央婦人会、上富良野町民生児童委員協議会、上富良野地区保護司会上富良野支部、老人クラブ連合会</p>

(5) 在宅福祉サービス事業の推進

<p>サービス事業</p>	<p>令和6年度実績</p>
<p>理容サービス</p>	<p>実施回数:41回(前年度実績:28回)</p>

移送サービス	町内移送:400回(前年度実績:585回) 町外移送:296回(前年度実績:600回) 実施時間:809時間29分(前年度実績:788時間27分)
配食サービス	利用者:50人(前年度実績:36人)※3月時点の人数 食数:9,528食(前年度実績:7,284食)
除雪サービス	利用世帯:99世帯(前年度実績:95世帯) 実施回数:2,087回(前年度実績:2,496回) 実施時間:743時間15分(前年度実績:950時間30分)



令和6年度 介護保険部門事業報告

(1) 居宅介護支援事業

令和6年4月末に職員1名が退職し、ケアマネジャー3人体制で業務にあたりました。ケアマネジャー一人あたりが担当する件数は、前年度に比べると大きく増えましたが、一人で案件を抱え込むことのないよう毎朝のミーティングで情報共有を図り、お互いにサポートできる体制を整え、職員の働きやすい環境づくり・業務の効率化に努めてきました。(別紙5:居宅介護支援事業所 ケアプラン作成状況参照)

一つ一つのケースが多様化・複雑化しており、ケアラー支援や生活困窮、権利擁護などの様々な

分野との連携や、ターミナルケアにおいて日々変動する体調に合わせて素早く柔軟な対応や適切な意思決定支援を求められる場面が増えてきました。今後も様々な課題に対応できるよう研修への参加や内部勉強会を行っていきます。

令和6年度より運用開始した虐待防止、感染症予防、業務継続計画（BPC）については、随時委員会や研修、訓練を実施し、平常時からの体制整備、指針の見直しを今後も図っていきます。（別紙5：居宅介護支援事業所 活動および研修状況参照）

事業項目	令和6年度実績
居宅介護支援事業	延べ利用件数：1,310件（前年度：1,411件）
介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業	延べ利用件数： 694件（前年度： 780件）

（別紙6：居宅介護支援事業所 ケアプラン作成状況参照）

（2） 訪問介護事業

高齢者や障害のある方たちに住み慣れた自宅でその人らしく暮らせるよう介護保険事業（総合事業を含む）、障害者総合支援、生活サポート、地域生活支援事業、まごころサービスなどを職員11名（正規職員2名、臨時9名）で提供いたしました。

令和6年度より介護事業運営にかかる義務化された研修に加え、毎月のケース検討や研修を行っていくことで、サービスの質の向上、職員のスキルアップを図りました。（別紙7：訪問介護事業所研修会等開催・参加状況参照）

事業名	令和6年度実績
介護保険事業	登録者数：64人（前年度：66人） 利用者延人員：773人（前年度：786人）
障害者総合支援事業	登録者数：5人（前年度：4人） 利用者延人員：55人（前年度：53人）
まごころサービス事業	利用者延人員：161人（昨年度：183人） 延べ利用時間：297.5時間（昨年度：369.7時間）
ほっとサービス事業	利用者延人員：12人（昨年度：12人） 延べ利用時間：46.7時間（昨年度：45.4時間）

別紙8：訪問介護事業所活動状況参照

（3） 小規模多機能型居宅介護事業

令和6年度も稼働率90%以上を維持することができ、小規模多機能の登録利用者だけでなく、

地域包括支援センター、居宅介護支援事業所からの利用紹介もあり、宿泊室のショートステイ活用を実現することができました。令和6年度の特徴としては、通いの回数が増え、訪問の回数が減っています。通いについても、複数回の利用が増えており、一週間のうちに毎日通所される方が多くなりました。

介護記録システムの導入により、介護記録作業の簡素化に加え、動画研修により職員一人一人が研修を受けやすい環境を整え、より充実したサービス提供に努めました。引き続き、地域の皆様のご協力やご意見を取り入れながら「ふくしん」が上富良野町にとって不可欠な事業所となるよう取り組んで参ります。(別紙9:小規模多機能型居宅介護事業所行時・活動等の状況参照)

事業項目	内容
小規模多機能型居宅介護支援事業	延べ利用人員:9,225人(前年度:8,900人) 一日平均 通い:14人(前年度:10.9人) 訪問:7.8件(前年度:12.5件) 泊り:3.4人(前年度:1.5人)
運営推進会議の開催	5月、7月、9月、11月、2月、3月の年6回開催 利用状況、運営状況等のご報告と意見交換をさせていただきました
介護予防事業の実施	いきいき健幸かい 年間49回実施 登録者:11人(前年度:13人)